



北出ひまわりだより

病児・病後児保育室ひまわり 2025年 6月



梅雨の季節になりました。湿度・温度ともに高くなり、また天気が変わりやすいこの時期は、もっとも体調を崩しやすい時期でもあります。元気そうに見える子どもたちも意外に体は疲れています。過ごしやすい環境作りに配慮し、こまめな水分補給、汗をかいたらタオルで拭く、肌寒くなったら上着を着るなど脱ぎ着しやすい服装をして、体調管理に気をつけながら過ごせるようにしましょう。

＼知っておきたい！/
このときに**流行しやすい**病気



手足口病/ヘルパンギーナ

どちらも、口や手足の発疹や喉の痛み、急な発熱で食事がしにくくなる子どもの代表的な夏風邪です。

・病状の経過・治療法

口や手足の発疹や喉の痛み、急な発熱から始まり、発疹の数が増えていきます。飲み込む痛みがいやで食欲が減ることがあります。抗ウイルス薬はないので、病状に合わせた対症療法で経過を見ます。

・登園の目安

発熱がなく普通に食事がとれること

・ウイルス排出期間

咳や鼻水から：1～2週間 / 便から：数週間から数か月間

5月の利用状況 合計 60人

- 上気道炎 22名
- 気管支炎 17名
- ヒトメタニューモウイルス 5名
- ノロウイルス 2名
- RSウイルス 4名
- 溶連菌感染症 4名
- 喘息 2名
- 感染性胃腸炎 1名
- 手足口病 3名

病児・病後児保育ひまわり施設紹介 (保育所外観・入口・保育室)



隔離保育を必要とする
お子様一人ひとり、個室
で過ごす事が出来ます。



病児・病後児保育室ひまわり **保育棟2F**で行っています。
入口すぐのエレベーターにて2階へお越しく下さい。



≪ 2025年 和歌山病児保育の会 ≫

令和7年5月24日に和歌山県有田川町で開催された和歌山病児保育の会に出席しました。参加施設は、病児保育室こぐまクラブ、病児保育室ぴよぴよん、せせらぎの病児保育、病児保育にじ色ひろば、病児・病後児保育室ひまわりです。病児保育を通じ、育児と仕事を両立しやすい社会環境作りに貢献できるよう、情報交換や勉強会を開いています。

あずかるこちゃん病児保育



病児・病後児保育ひまわりでは、「あずかるこちゃん」を使用してネット予約を行っています。施設登録をしておくと、いざとゆう時に簡単に予約ができますので、こちらのQRコードからご登録下さい。